

平成29年度 第6回運営委員会議事録（メモ）

於：平成30年1月21日（日） 16:00～ 豊水会館・福まち会議室

○中村団長挨拶

練習後、お疲れのところ集まって頂きありがとうございます。本日は議論しなければならない重要案件が沢山ある。審議をよろしく願います。

○団員現況について（鈴木副団長）

- ・現在、団員数は39名。
- ・見学について、1/7にテナーサクソで見学があったが「遠慮します」とのこと。1/21にフルートで見学の川本さんは2/4の練習に参加すれば仮団員。ホルンは2/18に見学予定。
- ・募集は、オーボエ、バスーン、ユーフォニアムなどで継続中。
- ・現在、休団者が8名いるが、6月末までには5名が復帰の予定。

○創立25周年式典実行委員会について（鈴木副団長）

- ・式典祝賀会・パーティ委員長について、トロンボーン・太田氏にお願いした。なお、パークホテル営業のパーカッション畠山さんから「是非、当ホテルで！」との申し出があり、太田氏とペアでの対応をお願いすることとした。
- ・式典の招待者については諮問委員会を立ち上げて検討を行うこととした。委員については中村団長が指名する。2/4に第1回諮問委員会を開催予定。

○第27回定演以降の実行委員会体制の検討について

- ・最近の実行委員会の問題点について
 - ・実行委員会の人数が大勢でも実質的に活動に参画できる人は数名に限られる。
 - ・試奏曲の選曲には多くの吹奏楽曲を知っていないと難しい。また、楽譜借用は他団体との繋がりを持っていないと難しい。
 - ・プログラムやチラシ制作の専門的な作業に対応できる人が限られている。
 - ・大勢の人数が必要とされるのは演奏会の2～3ヶ月前からであり、実行委員でなくとも良い。

などが挙げられた。

これらのことから、限られた少数団員に毎回の実行委員会に参画して貰う新たな体制について、たたき台を作り、次回の運営委員会で議論を深め、総会提案とする。

○積立金の規約による明確化について

- ・積立金の種類は以下の2種類とする。
 - ・記念行事積立金 … 記念行事開催に必要と見込まれる経費相当額を毎年積み立てる（従来の積立金）
 - ・事業活動積立金 … 不測の事態による演奏会などの事業中止に対処するため、過去2回の定演に要した経費総額の平均額×1.5とする。

なお、積立金関連については、規約・細則であるため総会審議の必要はないが、団員から集めた団費の使い道に関わることであることと、来年度の予算案策定に関わるため、本年度2月に臨時総会を開催して承認を得る。

○ドラムセットのスネアドラムの購入について

現在使用中のスネアドラム・スナッピー（ドラム裏面の帯状バネ）が老朽化によって緩くなり、打音の調節が難しくなっているため、更新する。

ヤマハ・ミュージック・札幌店扱いで、

パール「マスターズ・メイプル・リザーブ “MRV”」定価 ¥63,400（税込み） → ¥58,800（税込み）

○次回運営委員会 3月18日（練習日） 16:30～